

## 看護研究への協力のお願い

私たちは、面会禁止下で困難に感じている点、医療者の介入に関するご希望・ご要望の有無やどのような介入方法を要望されているかについて明らかにすることで、今後の患者様・面会者様への看護ケアに繋げてきたいと思い本研究を行っています。この試みを行うに当たり患者様・面会者様の現在感じている思いを知ることが第一段階となり、今後の改善に努めていくため「新型コロナウイルス感染症「COVID-19」感染予防のための面会禁止下における患者・面会者へのニーズに関する実態調査」という題材に看護研究を行うこととなりました。研究に伴い、アンケートの対象となる患者様・面会者様のアンケート結果を後日集計し検討したく看護研究の協力をお願い致します。

本研究の意義・目的については以下の通りです。

新型コロナウイルス感染症「COVID-19」の世界的流行を受けて、当院の一般病棟では、感染予防のために面会禁止としている。それに伴い患者様・面会者様から質問やご意見を頂くことが多々ある。新型コロナウイルス感染症「COVID-19」に関しての一般病棟での面会禁止に関する看護に関して言及した先行研究は今現在で少なく、本研究では面会禁止下で困難に感じている点、医療者の介入に関するご希望・ご要望の有無やどのような介入方法を要望されているかについて明らかにすることで、今後の患者様・面会者様への看護ケアに繋げる。

研究の趣旨をご理解いただき、下記の内容をご確認された上で調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

- ・ 研究の協力は自由意志に基づくものであり、調査にご協力いただけない場合でも診療上の不利益になる事はございません。
- ・ 報告書の内容は無記名とし個人が特定されることのないよう利用する情報は最低限と致します。
- ・ すべての内容は、本研究の委員のみで管理し、本研究以外に使用しません。研究終了後研究データは削除します。
- ・ 本研究では院内外での看護発表会を考えています。その際、発表内で使用する内容は「名前」、「疾患名」など特定されることはありませんので個人情報を守られています。
- ・ この研究は、第一赤十字病院、看護部、研究倫理委員会で査定され、承認を受けて行っています。特定の事業などからの支援を受けて行うものではなく、利益相反は存在しません。
- ・ 研究に関する質問・疑問などお問い合わせは下記連絡先をお願いします。
- ・ この研究についてご理解いただき、研究に参加して頂ける場合はアンケートの記載をお願いします。
- ・ アンケートの配布に関しては、患者様は退院決定時に配布します。退院までに病棟看護師に渡していただくか、目安箱に提出をお願いします。
- ・ 面会者様は退院時に配布しますので、退院時に病棟看護師に渡していただくか、回収箱に提出をお願いします。

<連絡先> 京都第一赤十字病院 A5階病棟  
電話：075-561-1121(代表)

研究者：川上優香、市川萌、塚茉奈、岩崎佳歩  
研究責任者：小田上光代